

2013 年度
第 4 回理事会議事録

日 時 2013 年 7 月 20 日 (土) 13 時 30 分～15 時 30 分
場 所 歯科技工士会館
出 席 古橋会長, *杉岡・衛藤・時見副会長, 大西専務, 岩澤・上野・伊集院・吉田・
奥村常務, 柴田・西澤・加藤・三好・西村・小川・下江・直塚・宮永理事
(理事 20 名中 19 名出席)
齋藤・速見監事 (監事 2 名中 2 名出席)
欠 席 藤井理事

〈*印: 進行〉

【 議 事 内 容 】

1. 会長挨拶

8020 推進財団評議員会及び国際医療技術財団評議員会出席について、日本歯科医師会の新役員について、7 月 5・6 日に韓国で開催された第 17 回アジア・太平洋地域歯科技工士連盟協議会の慰労について等の挨拶があった。

2. 議 案

- ① 催事の確認及び派遣役員を決定し、挙手 19 名により全会一致で承認された。
- ② “2013 年度第 3 回理事会 (6 月 21 日、於歯科技工士会館) 議事録案” の提出があり、挙手 19 名により全会一致で承認された。
- ③ 第 34 回全国歯科保健大会の後援依頼があり、審議の結果、挙手 19 名により全会一致で後援が承認された。
- ④ 東北ブロック協議会 55 周年記念大会における会員顕彰申請があり、審議の結果、一部内容を確認する条件で、挙手 19 名により全会一致で承認された。
- ⑤ 2013 年入れ歯の日市民公開講座実行委員会委員名簿 (案) の提案があり、挙手 19 名により全会一致で承認された。
- ⑥ “歯科技工士生涯研修規程施行細則及び日技認定講師規程施行細則一部改正案新旧対照表並びに書式改正案” の提

案があり、審議の結果、挙手 19 名により全会一致で承認された。

3. 報告事項

(1) 全 般

① 渉外関係

- ・ “医療法等の一部を改正する法律案 (仮称) の概要” の提出があり、内容報告があった。
- ・ “医療職俸給表 (二)” の提出があり、医療専門職の学歴免許等及び初任給の見直しに関する要望書を提出しており、早期に改定が行われるよう注視していく旨の報告があった。

② 中長期総合計画検討委員会関係

中国・四国地域中長期総合計画意見交換会が終了した旨の報告があった。

(2) 総 務

- ① 公益社団法人日本歯科医師会役員名簿提出による報告があった。
- ② 公益財団法人 8020 推進財団役員及び評議員名簿の提出による報告があった。
- ③ 2013 年度第 4 回理事会議事録書面表決関係資料の提出があり、8 月と 9 月に理事会が開催されないため、第 4 回理事会議事録は書面表決の形式を採る旨の報告があった。
- ④ 使用済み切手等回収支援活動関連資料

の提出による協力要請があった。

⑤2013年度都道府県技会長等交替報告があった。

(3)調査・企画

①昨日、第1回2013年入れ歯の日市民公開講座実行委員会を開催した旨、“入れ歯の日市民公開講座当日進行表(案)”による説明報告があり、役員への協力要請が行われた。

②“第34回アビリンピック・第12回歯科技工競技大会「日技展示コーナー」企画(案)”の提出があり、詳細な計画案を再提出のうえ検討することとなった。

(4)学術

①都道府県技会長宛に学術担当実務者の確認を行っている旨、関連資料の提出による報告があった。

②生涯研修関係

“2013年度生涯研修(基本・自由)開催・参加状況(中間)”及び“2013年度生涯研修(基本・自由)認定状況(中間)”資料の提出による報告があった。

③10月開催の学術座談会の内容及び参加予定者について、現段階での報告があった。

④歯科技工士会館展示歯科補てつ物等の撮影作業が終了した旨及び撮影データの今後の活用方法について報告があった。

⑤本日、第2回学術・生涯研修中央本部委員会を開催した旨、内容については、次回理事会にて報告する旨の報告があった。

(5)国際

①“第17回アジア・太平洋地域歯科技工士連盟協議会報告”の提出による出席報告があった。

②“公益財団法人国際医療技術財団理事・監事・評議員・顧問”及び“公益財団法人国際医療技術財団医療関連職種21団体協議会”名簿の提出による報告があった。

③公益財団法人国際医療技術財団災害医

療研修の概要及び参加者数実績の提出があり、今年度も参加する方向で検討することとした。

④“ネパール(カトマンズ盆地)案件 慢性呼吸器疾患患者の社会復帰支援へ向けての取り組みー呼吸リハビリテーションの普及ー”資料の提出による報告があった。

⑤“公益財団法人国際医療技術財団(JIMTEF) 第2回JIMTEF友の会(案)”の提出による、特別講演、シンポジウム開催予定報告があった。

⑥“JIMTEF 研修員受け入れ実績”の提出による報告があった。また、今後の国際貢献のあり方について意見があった。

(6)広報

①日本歯科技工士会の事業を紹介するための日本語と英語表記のパンフレットが完成した旨、同パンフレットの配付による報告があった。

②本日、第3回広報委員会を開催した旨、内容については、次回理事会にて報告する旨の報告があった。

(7)歯科技工管理

①MRI 検査室への磁性体(金属製品など)の持ち込みに関する資料の提出による、厚生労働省公表の医療事故情報に関する報告があった。

②日本歯科医療管理学会が申請したデンチャーマーケティングの“医療技術評価提案書”の提出による説明報告があった。

③都道府県技会長宛の“厚生労働省平成25年度歯科技工料調査について(協力依頼)”等関連文書提出により協力要請を行った旨の報告があった。

④都道府県技会長宛に歯科技工所開設届け出等整備推進事業の窓口担当者の確認作業を行っている旨報告があった。また、“「歯科技工所開設届け出等整備推進事業」進捗状況一覧”の提出があり、現況及び今後の展開について報告があった。

⑤愛知県議会議長名で、衆参両院議長、内

閣総理大臣、厚生労働大臣に宛てた“歯科技工所の識別番号制度の法制化についての意見書”の提出による報告があった。

⑥本日、第3回歯科技工管理委員会を開催した旨、内容については、次回理事会にて報告する旨の報告があった。

(8)組 織

①2013年6月度会員数等に関する資料の提出による報告があった。

②10月4日に組織対策検討委員会を開催する旨報告があった。

③2013年度組織拡充事業支援金の申請状況報告があった。

(9)そ の 他

①“歯科技工士国民年金基金役員・代議員名簿”の提出による報告があった。

②法人移行等の終了していない地域組織のサポートのため、法人化推進チームを結成する旨の報告があった。

③社員総会の座席配置等に関する監事所見があった。

以上